

E S G 投融資方針

1. 目的

本方針は、当社が生命保険会社としての社会的責任と公共的使命を果たすという観点から、資産運用業務により、環境、社会、ガバナンスをはじめとする社会課題の解決、そして、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに向けて貢献していくための方針を明確にすることを目的としています。

2. 基本的な考え方

「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献の観点をふまえ、ご契約者への還元を最大化するため資産運用による収益性を確保しつつ、E S G 投融資を通じてグローバルな環境・社会課題の解決と国内地域経済活性化等の地域貢献に注力します。

責任ある機関投資家として、ステークホルダーへの社会的責任や公共的使命を果たしていくため、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに向けて資産運用を行なってまいります。

3. 具体的取組み

(1) 投融資プロセスへのE S G 課題の組み込み

投融資を実行する場合は、すべての運用資産の投融資プロセスにおいて、資金使途がSDGs達成に貢献すると考えられる事業への投資や、E S Gに関する非財務情報を活用した企業評価など、資産特性に応じて、E S Gの観点を投融資の意思決定に組み込むとともに、投融資がもたらす社会的インパクトの創出も意識しつつ推進します。

(2) 重要な社会課題の解決に向けたE S G 投融資の推進

脱炭素社会の実現等、重要な社会課題の解決に向けて、ポジティブなインパクトをもたらす投融資や投融資先との継続的な対話による後押しに加え、国内外のイニシアティブへの参画等を通じたグローバルなネットワーク構築や外部知見の活用にも努め、機関投資家としての社会的責任を果たしていきます。

(3) E S G 課題の投融資先企業との対話および情報開示促進

投融資先企業におけるE S Gをはじめとする社会課題について、企業との対話活動を通じて確認し、必要に応じて解決に向けた対応を働きかけるなど、建設的な対話を行なうことで、投融資先企業の価値向上への貢献をめざすとともに、機関投資家としての適切な情報開示への対応として、必要に応じてE S G 課題の開示を求めます。

(4) E S G 投融資の協働と高度化

グループ会社との E S G 投融資に関する協働や、業界団体等との情報交換、E S G 投融資の好事例の研究等を通じ、E S G 投融資における運用およびモニタリング態勢の高度化に努めます。

(5) E S G 活動報告の充実

E S G 投融資に関する活動状況や進捗状況に関してディスクロージャーの充実・高度化に努めていきます。

以 上